

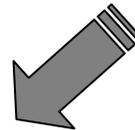
ちば消防共同指令センター メール119番緊急通報システム ご利用案内

*ちば消防共同指令センター

- ・ちば消防共同指令センターは、千葉県北東部・南部の20消防本部（千葉市ほか10市1町8一部事務組合消防指令事務協議会）が共同で運営する共同指令センターです。

*メール119

- ・聴覚障害者や言語障害者が、携帯電話やパソコンのメールで消防車や救急車を呼べます。



*使える人

- ・千葉県北東部及び南部地区（別図参照）に住んでいる聴覚障害者・言語障害者
- ・千葉県北東部及び南部地区（別図参照）の会社や店に勤めている聴覚障害者・言語障害者
- ・千葉県北東部及び南部地区（別図参照）の学校に通っている聴覚障害者・言語障害者
- ・申し込みが必要です。

申し込みが、まだの人は使えません！

*申し込み方法

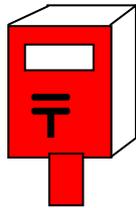
- ・利用案内書は、旭市消防本部・消防署・各分署、並びに旭市役所社会福祉課で配布しています。また旭市のホームページからダウンロードすることもできます。
- ・利用案内書の「申込書」に記入して、郵送かFAXで送るか、旭市消防本部まで持参してください。

<郵送の場合>

郵送

(郵送先)

〒289-2511
旭市イの2953-1
旭市消防本部警防課
通信班宛



<ファックスの場合>

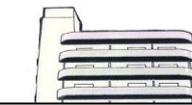
FAX



旭市消防本部警防課通信班
0479-63-7769

<直接持参する場合>

直接持って行く



(住所)
旭市イの2953-1
旭市消防本部警防課通信班



※申し込み数日後、ちば消防共同指令センターから、「登録完了」のメールが来ます。

ただし、メール受信のドメイン指定をしている場合、並びにパソコンメールからの受信を拒否にしている場合、「登録完了」のメールが届きませんので、設定を解除してください。

(例) メール119番通報システムへの登録が完了しました。
登録番号は「0000」です。
メール119番通報アドレス「0000@city.chiba.lg.jp」

アドレスは
秘密！！
友達に教えては
ダメ！！

メール119のアドレスを携帯電話に保存しておく。

「登録完了」のメールが届いたら、1回だけ「テストメール」をしてください。

<テストメール送信例>

★ テストメール

- 旭市〇〇〇〇（あなたの住所を市町村名から入力）
- 旭太郎（自分の名前）
- 50歳（自分の年齢）
- 男（男か女か）

指令センターで、「テストメール」を受信すると、「テストメールを受信しました」との返信メールが届きます。これで準備完了です！

※わからないときは、旭市消防本部までお問い合わせください。

電話：0479-63-0119

※かならず、あなたの名前とFAX番号を忘れずに書いてください。

* 利用の条件

- 使えるのは、あなたが千葉県北東部及び南部地区（別図参照）にいるときだけ！
- 救急車や消防車が必要なときだけ！（警察・パトカーは呼べません。）

* 利用の注意

- メールがちば消防共同指令センターに届くのに、時間がかかったり、又は届かない場合もあります。
- ちば消防共同指令センターから返信メールが届かないときは・・・
 - ①もう一度メールを送る。
 - ②近くにいる聞こえる人に電話してもらおう。
- 必ず、申し込んだときの携帯電話、パソコンからメールしてください。
- 携帯電話、パソコンのアドレスを変えたら、もう一度申し込んでください。
- メールの送信料は自己負担となります。

*利用の開始時期

- 本運用は、平成25年4月1日からです。

ただし、試験運用期間として、メール119番通報申込書を、受付場所に持参していただいた後、すべての登録が完了して、ちば消防共同指令センターから「テストメールを受信しました」の返信メールが届いた時点から利用ができます。

*通報の仕方

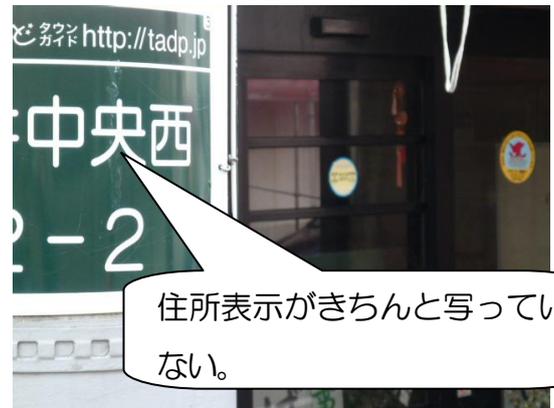
- 「新規メール作成」画面を出し、通報用アドレス、救急車などが向かう場所の住所、あなたの名前など必要な事項を入力し送信する。
(前もって必要な事項を入力し、保存しておくとう便利です。)
- あなたが救急車や消防車が来てほしい場所の住所がわからないときは、近くにある建物、お店、公園など名前や住所がはっきりわかるものをカメラで写し、メールと一緒に送る。

<メール画像例>



「○」 良い例

(住所表示)



「×」 悪い例



「○」

(公園の名前)



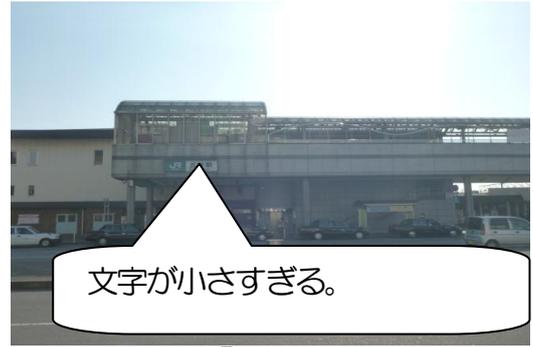
「×」



(駅名)

「○」

(自動販売機の住所表示)



文字が小さすぎる。

「×」

(橋の名前)



「○」



文字が小さすぎる。

「×」



「○」



文字が小さすぎる。

「×」



「○」

(バス停の名前)



バス停の名前がきちんと写っていない。

「×」



「○」

(交差点の名前)



文字が小さすぎる。

「×」

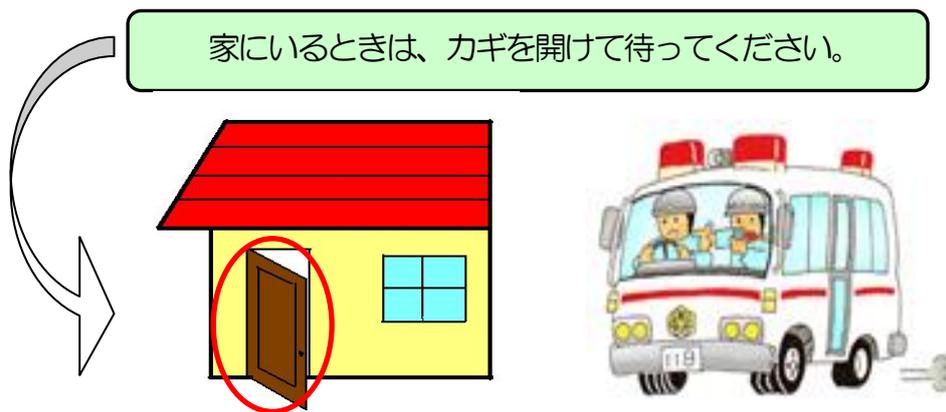
- 「×」の場合には、ちば消防共同指令センターから問い合わせメールがあります。

「詳しい場所を教えてください。」

詳しい住所や近くの目印（例えば「駅」とか「公園」とか）

- きちんと通報できると、ちば消防共同指令センターから返信メールが届きます。

（例）「救急車が行きました。」
「消防車が行きました。」 } との返信メールが届きます。



<メール送信例>

★ 救急

- 救急車が来てほしい場所 (旭市〇〇〇〇)
- 腹痛、頭痛、転んで足怪我 (内容)
- 自分の名前 (旭太郎)
- 自分の年齢 (50歳)
- 男か女か (男)
- 手話通訳、要約筆記呼ぶ (呼ぶ場所：旭市〇〇〇〇)

★ 火災

- 消防車が来てほしい場所 (旭市〇〇〇〇)
- 2階建て 台所 火事 やけど (内容)
- 自分の名前 (旭花子)
- 自分の年齢 (40歳)
- 男か女か (女)
- 手話通訳、要約筆記呼ぶ (呼ぶ場所：旭市〇〇〇〇)

※メール119やFAX119で通報が出来ない場合の対応について

- メール等の操作が出来ないほど様態が悪化した場合、固定電話やIP電話であれば、119番をかけた後、受話器を持ち上げたままにしてください。
- ちば消防共同指令センターでは使っている電話の所有者名や住所、電話番号がわかる仕組みとなっております。
- このような場合、ちば消防共同指令センターでは、消防車や救急車を出場させ安否の確認することとなっておりますので、通報手段のひとつとなります。